

目次

〔巻頭言〕 農業基礎整備事業の機械化……………	松井芳明…1
斉藤静脩先生を偲ぶ……………	加藤三重次…2
東京湾環状道路計画の概要……………	建設省道路局…3 道路経済調査室
都営地下鉄第6号線の建設計画……………	逸見正則…8
青函トンネル掘進機の作業実績……………	浜建介…14
犬山導水トンネルの施工実績……………	岡田孝夫…21 岡松
恵那山トンネル飯田方補助トンネルの施工実績……………	山本元…28 田中稔
〔随想〕 がらくた箱……………	最上武雄…35
ホローダムの仮設備と建設機械……………	山田光敏…37
グラビヤ——八郎瀧干拓事業	
厚真地区かんがい排水事業における 建設機械の施工実績……………	井上清…45
〔建設機械の昔ばなし〕(その2)	
建設機械と共に50年……………	柴田辰之進…52 下荒磯滋
九州縦貫自動車道植木試験盛土における 機械施工の諸問題(中間報告)……………	黒木康夫…56 石村慶一 土屋忠三
仙山線交流化工事に伴う荒沢川橋りょう工事……………	飯島哲之助…66
アメリカにおける建設機械の現状(2)……………	調査部会…73 文献調査委員会
〔建設機械の現状〕(その14)	
XI. 原動機・流体継手・トルクコンバータ	
XI-1 建設機械用ディーゼル機関……………	東孝行…77
〔新機種紹介〕	
TD1形トンネルダンプカー およびTD2形トンネルミキサカー……………	谷口勝勇…82
〔建設機械化研究所抄報〕	
試験研究報告(No. 48)……………	建設機械化研究所…84
〔文献調査〕	
深い立坑掘削工事用マッカー……………	調査部会…88 文献調査委員会
堤防のり面のアスファルト舗装工事……………	調査部会…90 文献調査委員会
〔支部だより〕	
第11回建設機械展示会開催……………	中国四国支部…92
ニュース……………	(編集部)…94
会員消息……………	…95
行事一覧・編集後記……………	(長瀬・前田)…96

◇表紙写真説明◇

水底作業中の水中ブルドーザ

日本国土開発株式会社

昭和43年10月24日、世界で初めて水深6mの水底で地ならし作業をした水中ブルドーザの水中写真である。まだ誕生したばかりで、ライト兄弟の飛行機、フォードの馬なし馬車(自動車)同様まだまだ赤ん坊だが、誘導にあたった潜水夫もびっくりするぐらいの力持ち。最近にわかに脚光をあび出した海洋開発のための各種の海中施設建設機械の一員として、今後大いに活躍するものと思われる。発表以来、国内はもちろん、広くアメリカ、カナダ、オランダ、西ドイツ、イギリスなどの各国海工事関係業者からの照会、引合が殺到している。

本機は今後水深30mぐらまでの海底のドーザ作業を潜水夫の誘導、操縦によって行なう機種と、水深5~6mまでの浅い海底のドーザ作業をブルドーザにけん引させた水陸両用車の上からの操縦によって行なう機種と分かれて発展して行く模様である。そして前者の実用機の出現はしばらく遅れるが、後者の試作車2台は今夏ごろまでには姿を現わし、実用試験、試験工事に入るとのことである。

なお試作機の性能、諸元などの詳細については本誌3月号に紹介する。

(本誌43年12月号95頁参照)